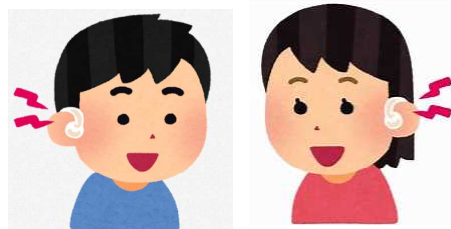


3 ことばの教室の指導内容

(3) 聞こえにくい(難聴)児童への指導



- ① 残存聴力を生かす学習
 - ・ 単音や単語短文の聞き取り練習
 - ・ 文章の内容を、メモを取りながら聞き取る練習
 - ・ これから学習することばを聞き取る練習
- ② 語彙力をつける指導
 - ・ ことばの意味を知り、それを使って文を作ったり話したりしてことばを増やす。
 - ・ 文章の読み取りを通して、内容を理解しながらことばを増やす。
- ③ 聴力や聴覚障害についての学習
 - ・ 補聴器の仕組みや自分の聴力図の見方書き方等
 - ・ 難聴(聴覚障害)という障害についての理解
 - ・ 自分の聞こえづらさをクラスや学年のお友達に話し、合理的配慮を求めることができるようにする。
- ④ 教科補充の学習
 - ・ 苦手と思われる教科の学習
 - ・ 教室の授業で積極的に参加するための予習的学習等
- ⑤ 難聴理解授業
 - ・ ことばの担当者が、学校の要望により「聞こえづらさってどんなこと？」をテーマに、難聴児の在籍する学級又は学年を対象に、難聴について理解授業を行う。